

令和5年度事業 効果検証 結果

委員数：9名

1 事業ごとの評価

①～⑪の事業ごとにABCのどれか一つに○をつけてください。

- A 地域の実情、課題に対して効果的・効率的な活用であった
- B 地域の実情、課題に対して概ね、効果的・効率的な活用であった
- C 地域の実情、課題に対して効果的・効率的な活用であったとは言えない

- ① 物価高騰に伴う低所得世帯支援給付金給付事業
- ② スマイルしろいし商品券給付事業
- ③ 海苔養殖資材価格高騰対策事業

	A	B	C
①	7	2	0
②	7	2	0
③	5	4	0

2 総合的な評価

ABCのどれか一つに○をつけてください。また、記入例を参考に、自由意見をご記入ください。

- A 地域の実情、課題に対して効果的・効率的な活用であった
- B 地域の実情、課題に対して概ね、効果的・効率的な活用であった
- C 地域の実情、課題に対して効果的・効率的な活用であったとは言えない

計
5
4
0

・意見

・商品券事業は高い換金率となっており、消費の下支えに効果があったと思われる。一方で、大型スーパーでの商品券利用が大半を占めているため、小規模事業者への経済効果は少なかったと思われる。

・コロナの規制が終わりつつある中、その後も回復できていない業務についてのサポートを今後も期待しています。

・コロナ禍、物価高騰の中、幅広く活用されたことを評価します。

・成果が現れるのに複数年かかる事業に対しても活用する方法を検討してはいかがでしょうか。

・今回の支援事業の内容について、住民まで十分周知されていたのかと思います。特に商品券給付事業は期限内にどれだけ活用されたのか、未使用がどれだけあるのか検証が必要と思います。